エアコンクリーニング作業資格者 教育訓練実施及び資格登録要綱 (協会モデル)

一般社団法人 日本エアコンクリーニング協会

エアコンクリーニング作業資格者教育訓練実施 及び資格登録要綱

第1章 総 則

第1条(目的)

この要綱は、エアコンクリーニング事業者^(注)におけるエアコンクリーニング作業に関する保安を確保するため、エアコンクリーニング作業に関わる者の資格及び職務の範囲を定めるとともに、これに必要な知識及び技能の習得に関する資格認定登録等の方法について定める。

(注)本要綱において、「エアコンクリーニング事業者」とは、エアコンクリーニング作業に関わる事業者をいう。

第2条 (エアコンクリーニング作業に関する制限)

エアコンクリーニング事業者においてエアコンクリーニング作業を実施しようとする者は、第3条に規定するエアコンクリーニング士の資格者をおき、その者をもって作業に従事させなければならない。

第2章 資格の要件及び職務の範囲

第3条(資格の種類及び要件)

エアコンクリーニング作業に関わる資格の種類は、エアコンクリーニング士並びにエアコンクリーニング士資格者に対する講習を担当するエアコンクリーニング士トレーナーとし、エアコンクリーニング士及びエアコンクリーニング士トレーナーの資格要件は第1表のとおりとする。

第1表

資格の種類	資格の要件
エアコンクリーニング士	協会が運営する JACA エアコンクリーニングスク
	ール (以下「スクール」という。) の独立開業総合
	コース又はお掃除機能付きコースを受講した者
	又は協会会員登録後1年以上経過した者が受検
	出来るエアコンクリーニング士検定試験(以下
	「検定試験」という。)に合格した者
エアコンクリーニング士トレーナー	エアコンクリーニング事業社に所属するエアコ
	ンクリーニング士の資格保有者で5年以上エア
	コンクリーニング関係業務の職務経験を有する
	者であり、且つ、一般社団法人日本エアコンクリ
	ーニング協会 (以下「協会」という。) が行うエア
	コンクリーニング士資格者教育訓練講習(以下
	「認定講習」という。)の過程を修了した者、且つ、
	協会が認定した者
_	

第4条 (職務の範囲)

エアコンクリーニングの職務の範囲は、それぞれの資格の種類に応じて第2表のとおりとする。

第2表

資格の種類	職務の範囲
エアコンクリーニング士	エアコンクリーニング作業及び作業監督
エアコンクリーニング士トレーナー	協会会員(以下「会員」という。) 又はスクール受
	講者に対する教育・訓練・指導

2. エアコンクリーニング士トレーナーは、エアコンクリーニング士の職務を兼ねることができる。

第3章 資格の取得

第5条(認定講習等の開催)

エアコンクリーニング士トレーナーの認定講習は、必要の都度、協会本部(以下「本部」という。)が行う。

- 2. 協会が運営するスクールの独立開業総合コース又はお掃除機能付きコースを受講し、 スクールにて資格取得する者は、次のとおりとする。
 - (1) 受講時間は午前10時から午後5時までとする。
 - (2) 受講日数は3日間とする。
 - (3) 開講場所は埼玉県さいたま市岩槻区本町 5 6 3 5 に設置する、研修センターで行う。
 - (4) テキストは協会発行物を使用して行う。
 - (5) エアコンクリーニング士トレーナーが講習を行う。
- 3. 協会会員登録後1年以上経過した者が受けられるエアコンクリーニング士検定試験 (以下「検定試験」という。)にて、資格取得する者は、次のとおりとする。
 - (1) 1年以上とは登録した日から起算して、366日以上経過したことを言う。
 - (2) 開催時期は前期と後期に行う。
 - (3) 開催通知は、検定試験受検対象取得者に受検資格を取得した初回の検定試験時の みメールで通知する。以後は協会ホームページ上にて受検希望者は確認する。
 - (4) 検定試験の合否判定は、筆記・実技で行う。
 - イ. 筆記試験は、100点満点中70点以上で合格とする。
 - ロ. 筆記試験合格後、実技試験を受けられる。
 - ハ. 実技試験は指定されたエアコンの分解・養生・洗浄・組立の一連の作業を行い、合否を判定する。
 - ニ. 検定試験官・合否判定は、エアコンクリーニング士トレーナーが行う。

第4章 維持

第6条(研修会)

会員は、永続的な技術向上のため、本部が開催する研修会に参加することができる。

第7条(動画視聴)

会員は、永続的な技術向上のため、本部が監修した動画を視聴することができる。

第5章 認 定 等

第8条(認定等)

エアコンクリーニング士の認定及びエアコンクリーニング士トレーナーの委嘱は、第3条に定める資格の要件を満たす者について、次の各号に定めるところにより行う。

- (1) エアコンクリーニング事業者及び従業員に係るエアコンクリーニング士の認定は本部が行う。
- (2) エアコンクリーニング士トレーナーの委嘱は本部が行う。

第9条(登録証の交付と携帯義務)

本部は、前条第1項及び第2項の規定に基づき認定した者に対し、次の各号の認定証 を交付する。

- (1) 事業所に掲げる大きさの認定証(様式1)
- (2) 業務に携帯するための認定証(様式2)
- 2. 認定されたエアコンクリーニング士は、所属の事業所に認定証を第三者から見える箇所に提示しなければならない。
- 3. 認定されたエアコンクリーニング士は、携帯用認定証を携帯しエアコンクリーニング の作業を行わなければならない。
- 4. 認定証を紛失、汚損等したときは、本部にその理由を申出て再交付を受けることができる。(「エアコクリーニング士認定証再交付申請書」(様式3))

第10条 (認定台帳の保管)

本部は、エアコンクリーニング士台帳を整備し、認定した者の氏名・生年月日・所属 事業者名・記号・番号・認定日付等及び認定抹消の理由・日付その他の必要事項につい て記録し、登録が有効な限りこれを保管するものとする。

第11条(資格の失効)

エアコンクリーニング士が次の各号のいずれかに該当した場合には、その職務を遂行できないものと看なし、その者の資格は失効とする。

(1) 故意又は重大な過失により、協会又はエアコンクリーニング事業者の名誉を著しく傷付け、又は多額の損害を与えたと協会又はエアコンクリーニング事業者が認めたとき。

第12条(登録の抹消)

第8条の規定により認定を行ったエアコンクリーニング士が資格を喪失したときは、

本部は当該資格者に認定証を返納させ、次によりその者の登録を抹消する。

(1) 当該エアコンクリーニング士又は、当該エアコンクリーニング士が所属しているエアコンクリーニング事業者が返納すべき認定証と認定抹消届出書(様式4)を添えて本部に提出する。

第6章 雑 則

第13条 (受講料・手数料等)

第3条第1表の規定に基づく確認手数料、第5条第2項及び第3項の規定に基づく認 定講習受講料及び検定試験受検料、第9条に規定する認定証交付手数料等は、別に定め るところにより前納するものとする。

第14条 (その他)

この要綱に定めない事項又は運用上の必要事項について疑義が生じたときは、必要に 応じ協会内技術委員会に諮って審議のうえ、理事会で裁定するものとする。

附則

- 1. この要綱の改正は、令和2年9月1日から施行する。
- 2. 様式1の変更を行う。
- 3. 令和2年8月31日以前の様式1は、有効とする。

認定証

エアコンクリーニング士 No,A-101

赤羽 一郎

全講習過程を終了としここに エアコンクリーニング資格登録 要綱第9条の規定に基づきこの 認定書を交付する

2018年 4月 1日 一般社団法人日本エアコンクリーニング協会東京都北区赤羽西1-29-5

理事長 清水 則好



認定証

認定日

2018年4月1日

エアコンクリーニング士 A-101

写

赤羽 一

真

〒115-0055 東京都北区赤羽西1-29-5 東京都北区赤羽西1-29-5 東京都北区赤羽西1-29-5 東京都北区赤羽西1-29-5 東京都北区赤羽西1-29-5 東京都北区赤羽西1-29-5 東京都北区赤羽西1-29-5 東京都北区赤羽西1-29-5 東京都北区赤羽西1-29-5

様式3

年 月 日

一般社団法人 日本エアコンクリーニング協会 事 務 局 殿

> 事業所名 代表者名 印

エアコンクリーニング士認定証再交付申請書

要綱第9条第4項の規定により、下記の通りエアコンクリーニング士認定証の再交付を申請致します。

ふりがな								
氏 名					(年	月	日生)
現 住 所	₹							
					ΤEL			
認定証の	記号	耆	译号					
記号・番号及び								
交付年月日		年	月	日				
所属事業者名								
事業所所在地	₹							
					ΤEL			
現在の職務名								
再交付の理由								

様式4

年 月 日

一般社団法人 日本エアコンクリーニング協会 事 務 局 殿

> 事業所名 代表者名 印

エアコンクリーニング士認定抹消届出書

要綱第 1 2 条 (1) の規定により、下記の通りエアコンクリーニング士の認定登録抹消 を届出致します。

ふりがな								
氏 名					(年	月	日生)
現 住 所	₹							
					ΤEL			
認定証の	記号	番	:号					
記号・番号及び								
交付年月日		年	月	日				
所属事業者名								
事業所所在地	₹							
					ΤEL			
現在の職務名								
抹消の理由								

エアコンクリーニング作業資格者教育訓練実施要領

1. エアコンクリーニング作業資格者教育訓練標準

教育訓練は、第5条第2項及び第3項の規定に基づき、次に定める項目内容について 行うものとする。

教育訓練の項目内容

		ı	
資格の	項目	 期	テキスト・他
登録区分	7	793 11.3	<i>y</i> , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
	■エアコンクリーニングの総		・総合コース
	合的な知識		・お掃除機能付きコース
	■スタンダードエアコン ^(注1)		・業務用エアコンコース
エアコン	の基本となる分解・養生・		・エアコンクリーニングに必
クリーニ	洗浄・組立の一連の作業		要な道具
ング士	■お掃除機能付エアコン ^(注2)	3 日	
(独立開	の基本機種による分解・組		
業総合コ	立の作業		
- ス)	■天井埋め込み型エアコン ^{(注}		
	3)の基本となる分解・養		
	生・洗浄・組立の一連の作		
	業		
エアコン	■エアコンクリーニングの総		・お掃除機能付きコース
クリーニ	合的な知識の確認		・ヒアリングシート
ング士	■お掃除機能付きエアコンの	3 日	
(お掃除	基本機種から上位機種まで		
機能付き	による分解・組立の作業		
コース)			
エアコン	■会員として研修会 ^(注意4) に		・ヒアリングシート
クリーニ	参加し協会所有のエアコン		
ング士	による分解・養生・洗浄・	1 日	
(検定試	組立の作業		
験コー			
ス)			
L		l	

- (注1) 本教育訓練実施要領において、「スタンダードエアコン」とは、家庭用壁掛け 型のエアコンでありお掃除機能が付属しないエアコンをいう。
- (注2) 本教育訓練実施要領において、「お掃除機能付きエアコン」とは、家庭用壁掛け型のエアコンでありお掃除機能が付属するエアコンをいう。
- (注3) 本教育訓練実施要領において、「天井埋め込み型エアコン」とは、業務用天井 埋め込み型エアコンをいう。
- (注4) 本教育訓練実施要領において、「研修会」とは、協会が行う研修会に協会会員 のみが参加して、エアコンの分解・組立等ができることをいう。

2. エアコンクリーニング士(独立開業総合コース)教育訓練標準

- 2-1 スタンダードエアコンクリーニング実習標準
 - 1) エアコンクリーニングを初めて行うにあたり、総合的な知識の講義を行う。
 - 2) 実習及び技能の標準的な内容を行う。
 - ①基本機種の分解・養生・洗浄・組立の一連の作業を行う。
 - ②各人が一連の作業を行う。
 - 3)確認
 - ①各人の一連の作業方法の良否は、指導員が一連の流れとして問題がないか総合 的に判定する。
- 2-2 お掃除機能付きエアコンクリーニング実習標準
 - 1)お掃除機能付きエアコンの、基本となる知識の講義を行う。
 - 2) お掃除機能付きエアコンは、お掃除機能の取り外し方がメーカー・年式・シリーズにより違うので、実習及び技能の標準的な内容を行う。
 - ①基本機種から中位機種までの分解・組立の作業を行う。
 - ②各人の能力差があるので、時間的余裕がある人は上位機種まで行う。
 - 3)確認
 - ①各人の分解・組立の良否は、指導員が分解・組立の問題がないか総合的に判定 する。
- 2-3 天井埋め込み型エアコンクリーニング実習標準
 - 1) 天井埋め込み型エアコンの、基本となる知識の講義を行う。
 - 2) 天井埋め込み型エアコンクリーニングを初めて行うにあたり関連作業について、実習及び技能の標準的な内容を行う。
 - ①基本機種の4方向タイプの分解・養生・洗浄・組立の一連の作業を行う。
 - ②各人が一連の作業を行う。
 - 3)確認

①各人の一連の作業方法の良否は、指導員が一連の流れとして問題がないか 総合的に判定する。

3. エアコンクリーニング士(独立開業総合コース)技能確認試験実施標準

3-1 エアコンクリーニング試験実施標準

指導者は「エアコンクリーニング作業資格者教育訓練標準」に基づく知識及び技能についての習得状況を確認する。

- 1) 筆記試験
 - エアコンクリーニング士筆記試験判定用標準(別紙1)を使用する。
 - ①エアコンクリーニング全般に関する基本知識
 - ②作業手順及び作業時の注意点
- 2) 実技試験

エアコンクリーニング士技能判定用標準(別紙2)を作成し、作成作業を観察 し、完成品を確認する。

- ①代表的なスタンダードエアコンを使用し分解・養生・洗浄・組立を行い、その作業過程をエアコンクリーニング士作業資格者技能判定シート独立開業総合コース(別紙3)に基づき判定し、総合的に判断する。
- ②代表的なお掃除機能付きエアコンを使用し、分解・組立を行い、その作業過程 をエアコンクリーニング士作業資格者技能判定シート独立開業総合コース(別 紙3)に基づき判定し、総合的に判断する。
- ③代表的な天井埋め込み型エアコンを使用し、分解・養生・洗浄・組立を行い、 その作業過程をエアコンクリーニング士作業資格者技能判定シート独立開業総 合コース(別紙3)に基づき判定し、総合的に判断する。

4. エアコンクリーニング士(お掃除機能付きコース)教育訓練標準

- 4-1 お掃除機能付きエアコンクリーニング実習標準
 - 1) すでにスタンダードエアコン・壁天井埋め込み型エアコンのクリーニング作業をしていることが前提になる。
 - ①現在習得しているエアコンクリーニング作業方法の確認をする。
 - ②現在使用している洗剤・高圧洗浄機などを確認するため、エアコンクリーニング士ヒアリングシート(別紙4)に記入する。
 - 2) お掃除機能付きエアコンの基本となる知識の講義を行う。
 - 3) 基本機種から上位機種までの分解・組立の作業行う。
 - ①各人が一連の作業を行う
 - 4)確認

①各人の分解・組立の良否は、講師が分解・組立の問題がないか総合的に判断する。

5. エアコンクリーニング士(お掃除機能付きコース)技能確認試験実施標準

5-1 エアコンクリーニング試験実施標準

指導者は「エアコンクリーニング作業資格者教育訓練標準」に基づく知識及び技能についての習得状況を確認する。

1) 筆記試験

エアコンクリーニング筆記試験判定用標準(別紙1)を使用する。

- ①エアコンクリーニング全般に関する基本知識
- ②作業手順及び作業時の注意点
- 2) 実技試験

代表的なお掃除機能付きエアコンを使用し、分解・組立を行い、その作業過程 をエアコンクリーニング作業資格者技能判定シートお掃除機能付きコース(別 紙5)に基づき判定し、総合的に判断する。

6. エアコンクリーニング士 (検定試験コース) 技能確認試験実施標準

6-1 エアコンクリーニング試験実施標準

指導者は「エアコンクリーニング作業資格者教育訓練標準」に基づく知識及び技能についての習得状況を確認する。

- 1)協会会員として1年以上経過していることが、検定試験受検要件とする。
 - ①協会研修会に積極的に参加している。
 - ②現在使用している洗剤・高圧洗浄機などを確認するため、検定試験用ヒアリンシート (別紙 6) に記入する。
- 2) すでにスタンダードエアコン・お掃除機能付きエアコン・壁埋め込み型エアコンのクリーニング作業をしていることが前提になる。
- 3) 合格者には一週間以内に、認定証を郵送する。
- 4) 筆記試験

エアコンクリーニング士検定試験筆記判定用(別紙7)を使用する。

- ①筆記の合否判定は、問題20問中14問以上正解で合格とする。
- 5) 実技試験

エアコンクリーニング士検定試験技能判定用(別紙8)を使用する。

- ①2台のお掃除機能付きエアコンの分解・養生・洗浄・組立で判定する。
- 6) 実技試験不合格者
 - ①次回受検する場合、筆記試験は免除になる。
 - ②6)①の効力は、筆記試験合格日から366日以内とする。

③次回受験時に、筆記試験合格証明書(別紙9)を提出する。

(別紙1)

エアコンクリーニング士筆記試験判定用標準

令和 年 月 日

●合格基準

筆記:70点以上(20問中14問以上正解)

受講番号	会 社 名	氏 名	指 導 員

回答欄

1	6	11	16	
2	7	12	17	
3	8	13	18	
4	9	14	19	
5	10	15	20	

1. 総 合 評 価

該当するところに○をつける。

合 格	フォロー教育後合格	不合格
-----	-----------	-----

2. 指導員意見欄

(別紙2)

エアコンクリーニング士技能判定用標準



必要材料(1台当たり)

養生テープ	幅 5 0 cm	1 m
マスカー	幅 5 5 cm	2 m
タオル	横 3 2 cm×縦 8 0 cm	3個

必要道具一式

高圧洗浄機	丸山製作所 エアコン洗浄機
洗浄カバー	オープン型
工具	プラスドライバー・マイナスドライバー・ハサミ

(別紙3) NO. 1

エアコンクリーニング士作業資格者技能判定シート

(独立開業総合コース)

令和 年 月 日

受講番号 会社名	氏 名	指 導 員

1. 総 合 評 価

該当するところに○をつける。

合 格	フォロー教育後合格	不合格
-----	-----------	-----

2. 評 価

記入:○(合格)、△(フォロー必要)、×(不合格)

	スタンダードエアコン				
1	フロントカバー	。破損・欠損がないように、取り外せるか。			
1	取外し				
2	ルーバー取外し	。破損・欠損・紛失しないように、取り外せるか。			
3	本体カバー	。破損・欠損がないように、取り外せるか。			
3	取外し	ッメ等の解除が確実か確認する。			
		基盤をウエス・マスカーを使用し養生する。			
4	養 生 組 付 け	水漏れがないよう全体を養生することが、確実にできるか			
		確認する。			
5	洗净	。洗剤を噴霧する。			
3	(元) (子)	。高圧洗浄機で洗浄を開始する。			
6	水気ふき取り	。洗浄後水気を十分にふき取る。			
7	養 生 撤 去	◦基盤等に気を付けながら、養生を取り外す。			
8	組立	取り外した部品を、確実に所定の箇所に戻す事が出来る。			
0	7년	所定トルクでビスを締め付ける。			

(別紙3) NO. 2

4. 評 価

_			
		お掃除機能付きエアコン	
1	フロントカバー	。破損・欠損がないように、取り外せるか。	
1	取外し		
2	ルーバー取外し	。破損・欠損・紛失しないように、取り外せるか。	
3	本体カバー	。破損・欠損がないように、取り外せるか。	
3	取外し	。ツメ等の解除が確実にできているか。	
	お掃除機能	。お掃除機能から出ているビス・コネクターを探し当て、取	
4		り外せるか。	
	取外し	ツメ等の解除が出来て、取り外せるか。	
5	お掃除機能	取り外した部品を、所定の箇所に戻す事が出来るか。	
3	取付け	所定トルクでビスを締め付ける。	
6	組立	。取り外した部品を、所定の箇所に戻す事が出来るか。	
0	小丘 <u>火</u>	所定トルクでビスを締め付ける。	

5. 評 価

	天井埋め込み型エアコン			
1	化粧パネル	。破損・欠損がないように、取り外せるか確認する。		
1	取外し	○コネクターが取り外せるか確認する。		
2	コネクター	各所から出ているコネクターを探し当て取り外せるか、確		
	取外し	認する。		
2	ドレンパン	水平に取り外せるか確認する。		
3	取外し	○ 素材が柔らかいので、丁寧に取り扱う事ができているか。		
4	ファン取外し	○落下等に注意しながら、取り外せるか。		
4		。水漏れがないよう全体を養生することができるか。		
5	養生	。洗剤を噴霧する。		
3	食工	。高圧洗浄機で洗浄を開始する。		
6	ブロワー	洗浄後水気を十分に飛ばす。		
7	7 養 生 撤 去 。養生を取り外す。			
8	組	取り外した部品を、確実に所定の箇所に戻す事が出来る。		
0	組立	◦所定トルクでビスを締め付ける。		

6. 指導員意見欄

(別紙4)

エアコンクリーニング士ヒアリングシート

(お掃除機能付きコース)

令和 年 月 日

現在エアコンクリーニング作業をするにあたり、使用している洗剤・高圧洗浄機など下 記に記入をお願い致します。

※使用していな物は「なし」を記入して下さい。

洗		剤	アルカリ洗剤 その他の洗剤	
抗	菌	剤		
除	菌	剤		
消	臭	剤		
高 圧	三 洗 浄	争 機	使用圧力 締付圧力	
	けシー 争カバ			

指導員名

指導員意見欄

(別紙5)

エアコンクリーニング士作業資格者技能判定シート

(お掃除機能付きコース)

令和 年 月 日

受講番号	会 社 名	氏 名	指 導 員

1. 総 合 評 価

該当するところに○をつける。

合 格	フォロー教育後合格	不 合 格
-----	-----------	-------

2. 評 価

記入:○(合格)、△(フォロー必要)、×(不合格)

	お掃除機能付きエアコン				
1	フロントカバー	。破損・欠損がないように、取り外せるか。			
1	取外し				
2	ルーバー取外し	。破損・欠損・紛失しないように、取り外せるか。			
3	本体カバー	。破損・欠損がないように、取り外せるか。			
3	取外し	。ツメ等の解除が確実にできているか。			
	お掃除機能	。お掃除機能から出ているビス・コネクターを探し当て、取			
4	即外に	り外せるか。			
	Д Уr С	ツメ等の解除が出来て、取り外せるか。			
5	お掃除機能	取り外した部品を、所定の箇所に戻す事が出来るか。			
3	取付け	所定トルクでビスを締め付ける。			
6	組立	取り外した部品を、所定の箇所に戻す事が出来るか。			
0	<u>八</u>	所定トルクでビスを締め付ける。			

3. 指導員意見欄

(別紙 6)

エアコンクリーニング士 検定試験用ヒアリングシート

令和 年 月 日

現在エアコンクリーニングを作業するにあたり、使用している洗剤・高圧洗浄機など下 記に記入をお願い致します。

※使用していな物は「なし」を記入して下さい。

	アルカリ洗剤	
洗 剤	その他の洗剤	
抗 菌 剤		
除菌剤		
消臭剤		
高圧洗浄機	使用圧力	締付圧力
水受けシート (ホッパー)		

指導員名

指導員意見欄

(別紙7)

エアコンクリーニング士検定試験筆記判定用

令和 年 月 日

●合格基準

筆記:70点以上(20問中14問以上正解)

受講番号	会 社 名	氏	名	指	導	員

1. 検定試験結果

該当するところに○をつける。

合 格	不合格
-----	-----

2. 回答答案・問題集は持ち帰り厳禁とする。

検定試験官名

(別紙8)

エアコンクリーニング士検定試験技能判定用

令和 年 月 日

●合格基準

実技: 2台のお掃除機能付きエアコンの分解・養生・洗浄・組立て

受講番号	会 社 名	氏 名	指 導 員

技能試験①	分解(A)	良い5	4	3	2	悪い 1	経過	時間
							[】分
	養生(B)	良い5	4	3	2	悪い 1		
		-					[】分
	洗浄(C)	良い5	4	3	2	悪い 1		
		-		-			[】分
	組立て(D)	良い5	4	3	2	悪い 1		
			-				[】分
技能試験②	分解(E)	良い5	4	3	2	悪い 1		
		-	-				[】分
	養生(F)	良い5	4	3	2	悪い 1		
		-	-				[】分
	洗浄(G)	良い5	4	3	2	悪い 1		
		-					[】分
	組立て(H)	良い5	4	3	2	悪い 1		
		-	-		-		[】分

検定試験結果

該当するところに○をつける。

検定試験官名

エアコンクリーニング士筆記試験合格証明書

氏		名	-			
生	年 月	H				
合札	各の年	三月		ā		
指	導	員				

上記のとおりエアコンクリーニング士検定筆記試験 に合格したこと証する

令和 年 月